

若園校区福祉協力員が福祉体験学習に参加しました！

民生委員と福祉協力員が、若園小学校の授業で行われた、福祉体験学習に参加し子ども達が学ぶ「ふくし」を一緒に体験し、お手伝いをしてきました。

この日行われたのは、高齢者疑似体験です。



講座をしてくれたのは、福岡県地域介護実習・普及センター鶴田先生 

高齢の方たちの気持ちを知るために、児童たちは身体にたくさんの重りをつけて、

指にテープを巻き、視界がはっきりしない眼鏡をかけ・・・👓👓

お箸で豆を運んだり、お金を数えたり、電卓をつかったり、いくつかのミッションを

体験しました！

「え～っ！思ったより、たいへんだよ～」





ミッションをクリアした児童の装具を外すお手伝いをしました。

「あ～体が軽くなった」と実感のこもった声。

講座の最後に、困った人や、高齢の方たちへの接し方を学びました。

改めて、活動者も一緒に学ぶことができました！！

地域の活動者の方は、児童が、普通のなんでもない動作が高齢の方にとって、こんなに大変なんだと体験し、感じてもらえてとても嬉しい♡いろんな世代のかたにも福祉体験をしてほしいと言っていました。

地域の子ども達がふくしを学んでいること、

もっと地域の方たちに知ってもらいたいですね。 ✨ ✨ ✨